

わーるど

第6号
2003. 6. 1

今年も留学生がやって来ます

ホストファミリーを募集

「外国人留学生の受け入れ家庭」になって、すばらしい思い出をつくろう！
今までにホストファミリーを経験された家庭も申し込みます。



▲中学生との交流から



受入期間 8月3日(日)～10日(日)
＜8日間＞

募集家庭 15家庭

申込資格 町内在住で国際交流に関心のある人

申込方法

- 次のいずれかの方法で申し込んでください。
- ①国際交流委員会事務局(役場企画課)へ電話で申し込んでください。必要書類を送ります。
(☎929130)
 - ②国際交流委員会事務局(役場企画課)まで直接お越しください。

申込締切 6月27日(金)

国際交流委員会から

過去14年間の経験から、ホストファミリーと留学生との間のトラブルは、今までに一切ありません。



留学生

稲美ふれあいまつり アボリジニアートを体験



▲そうそう、上手にできてるよ

オーストラリアの先住民アボリジニ。文字を持たない彼らは、食べ物・水・動物などを幾何学的な模様で岩や洞くつに描きました。

委員会では、そんなアボリジニの芸術にふれてもらおうと「アボリジニ体験教室」を開きました。

参加者は、ALTの先生の指導のもと作品づくりに熱中し、本物の雰囲気を感じました。



参加者募集

異文化理解講座

委員会では、シリアの宗教や文化、生活などを学ぶ講座を開催します。青年海外協力隊として、シリアで日本語教師として活躍された平山さんの体験談が聞けますので、興味のある人はふるって参加してください。

とき 6月15日(日)
13:30～15:00

ところ いきがい創造センター ホール

講師 平山 美佳さん (青年海外協力隊OG) 参加費 無料

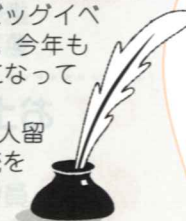
国際交流委員会(役場企画課内)

申込・問い合わせ ☎929130

編集後記

さあ、今年もホストファミリー募集の季節がやって来ました。委員会としても、夏のビッグイベントだけに、今、準備に大忙しです。今年もたくさんの方々にホストファミリーになっていただきたいと願っています。

美しい自然の残る「稲美町」を外国人留学生に紹介し、家族みんなで心の交流を深めてみてはいかがでしょうか。(N)



初企画

町内見学バスツアー盛況運行!



▲初体験の抹茶に興味しんしん

3月2日、町内在住の外国人の方を対象に、もっと稲美町のことを知ってもらおうとバスツアーを開催したところ、インドネシアから働きに来ている20歳代の男性6人と、ラオス出身の夫婦の計8人が集まりました。

まず一行は役場を出発し、文化の森へ。文化の森では、ふれあい交流館サークルによる吟詠剣詩舞の舞踊を拝見したり、キリッと着物を着こなしたお茶サークルの方々の手ほどきを受けて、抹茶体験をしました。

その後一行は、梅が鮮やかに花を咲かせている万葉の森を散策し、加古大池に場所を移しました。

加古大池の管理棟では、参加者が日ごろの生活で不便に思っていることや、母国の文化について話し合いました。

少し緊張した面持ちで集まった参加者たちでしたが、町内を見学して、会話を交わす中で次第に表情も軟らかくなり、楽しいひとときを過ごすことができました。



8/3(日)

1日目

歓迎会



ふれあい交流 “いなみ野の里” スケジュール

(今年の予定です。写真は昨年の交流から)



8/10(日)

8日目

お別れ会

8/4(月)

2日目

小学校訪問

- ・小学生との交流(加古小)
- ・PTAとの会食



8/5(火)

3日目



フリータイム

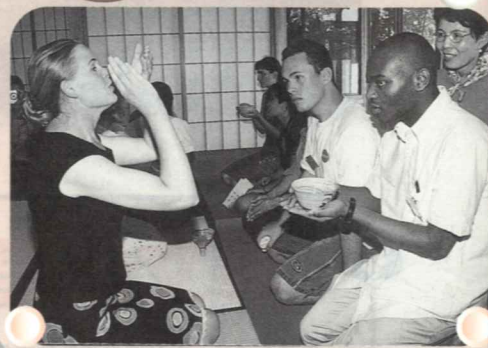
(姫路城へオプションツアー)

8/6(水)

4日目

町内見学会

- ・工場見学
- ・中学生との交流
- ・万葉茶会



8/7(木)

5日目

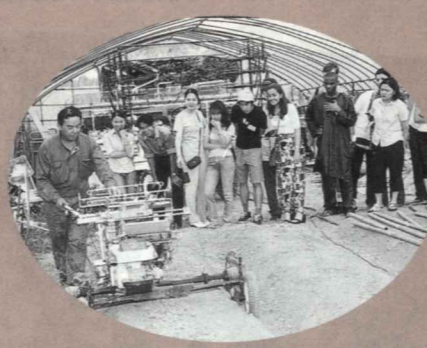
フリータイム

8/8(金)

6日目

町内見学会

- ・老人クラブとの交流
- ・農家見学
- ・交流パーティー



気になるホストファミリー



Q1 ごちそうしないとだめ?

A

いいえ、特別な食事を用意する必要は全くありません。普段の生活を体験させてあげてください。

Q2 フリータイムの過ごし方は?

A

留学生は来日してから数ヶ月経っていますので、有名な観光地には出かけています。家族とのふれあいが第一の目的です。家で家族と過ごしたり、一緒に買い物に出かけて、留学生の母国の料理を作ってもらったりするのもいいでしょう。

Q3 町内見学などの行事にホストファミリーも参加するの?

A

いいえ、見学中は委員でお世話します。集合場所への送迎だけお願いします。

Q4 個室を与えないとダメ?

A

留学生のために個室を用意する必要はありません。子どもさんと一緒に部屋でもかまわないと思います。

Q5 洗濯はどうするの?

A

家族と一緒に洗ってもよいと思いますが、留学生に確認してください。

Q6 留学生が病気やケガをした場合は?

A

必要に応じて病院などで手当てを受けさせてください。留学生は健康保険証を携帯しています。なお、国際交流委員会で、傷害保険に入っています。

Q7 お土産は渡すの?

A

お土産は特に必要ないと思います。委員会からは、絵はがきとテレホンカードを渡します。後で写真を送るなどの交流を深めていただくほうが良いと思います。



子どもたちにとっても楽しい、そして大切な思い出深い一週間を過ごさせてくれました。

身近に外国の人と交流できるこのプログラムは、意義のあることだと思います。

～昨年のホストファミリーの感想から～

向学心が強く真面目に過ごす姿は、ベトナムの未来を感じました。



モンゴルのこともたくさん教えてくれ、また、モンゴルのお母さんの味も作ってくれました。



老夫婦の我が家は、毎日笑いが絶えず、まるで娘が一人増えたようでした。

アデは、陽気な笑い声とチャーミングな笑顔で、あっという間に私達を幸せの渦に巻き込んでくれました。

日本とハンガリーの料理をつくり、失敗した時はジョークでお互い笑いとばしながら、とても楽しい毎日でした。

留学生とホストファミリーにとって、一日一日が貴重に心にしみ込んでいっているのが感動的でした。

